

セカンド・サロンえるだー 運営推進会議実施報告

開催日 令和6年7月26日 14時～15時

会場 セカンド・サロンえるだー

出席者	有識者(認知症地域推進支援員)	1名
	コミュニティセンター	欠席
	民生委員	1名
	地域包括支援センター	1名
	出雲市職員	1名
	事業所	1名

議題	現在の運営状況、水害報告とえるだーの動きについて、夏季期間訪問についてetc
----	--

内容 ①	<p>ご利用者の介護度、疾病、通い・訪問・泊まりの状況について説明。 1名入院につき契約終了 平均介護度2.6で変化なし</p> <p>夏季期間の訪問について 例年通りであるが、夏季期間は水分補給や室温調整、冷蔵庫の確認等の観点からも訪問回数を増やして対応している。現段階では殆どのご利用者について一日2回以上の訪問等を設定しているため、びっくりするような増加ないと思われるが、熱中症・脱水に留意しながら対応を行っていく。</p>
---------	---

内容 ②	<p>先日の水害に於いて、えるだー周辺（特に駅西側のプラント前とひまわり第二保育園周辺）ではニュースで取り上げられる程の冠水があり、えるだーとしてもその近辺にお住まいのご利用者で特に独居のご利用者の安否確認や訪問について行った（自宅二階に逃げる方が安全と判断）。特に玄関前が腰まで使ったご利用者については勤務終了後も夜間雨が病む〇時頃まで訪問ないし周囲のパトロール等の警戒を行った。</p> <p>床下浸水の被害はあったものの、翌日には水は引き、ご利用者に直接の被害はなかった。同様の被害が起これば、今後も同様の対応を行うと思われる。</p>
---------	---

内容 ③	<p>●現在BSSテレビの取材を受けている事を説明。小規模多機能型居宅介護という傍からは分かりにくい制度をメディア通じて発信していく事、介護職員の仕事とは何かを発信していく事を目的として（放送は9月予定）</p> <p>●認知症サポーター養成講座を受講。当社はオレンジカンパニーの指定を受けているため新たに養成講座を受講する必要はないが、更なる研鑽のため推進委員でもある石飛氏にお願いしニュートラルな気持ちで受講した。</p>
---------	---

内容 ④	<p>えるだー：介護職員の確保についてご意見を聞かせてください（えるだーだけではなく業界全体）</p> <p>▶委員：給与面の低さはあるがこれはどうしようもないことと思う。やはりイメージアップが不可欠ではないか。SNS等でもっと頻繁にアピールしていく事も大事ではないか。</p> <p>えるだー：FacebookとInstagramのアカウントを持っているが、更新頻度はそれほど多くない。何を投稿したら良いのか（他のサービスと違うところ）が分からなくなっている。</p> <p>▶委員：他のサービスと何が違うかは主観的な目線では分かりにくいし、我々介護業界ではない人間から見れば、えるだーのサービスは全て他のサービスと違うように見える。主観的にならず、とにかくなんでも発信してみても良いのではないか。</p> <p>更新の頻度を増やしてみる事を検討する。</p>
---------	---